



立案・実践参加者募集中！

シニア エンジニアの 「シン・ジリツ」プログラム

企業技術者の自律と自立を目指して

テクノ未来塾 A-4

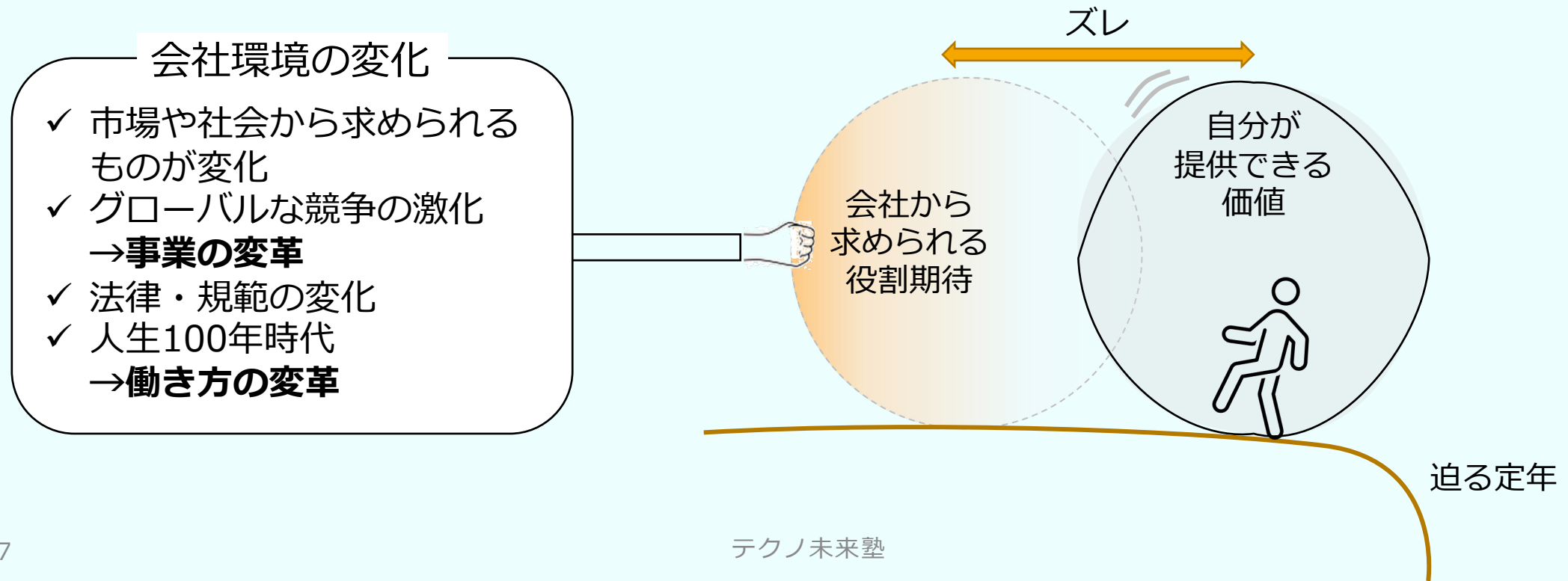
「シン・ジリツ プロジェクト」

共同発起人 中村善貞 #妄想共創人

プログラムの背景①

- “立ち尽くす”中高年エンジニア（技術者）

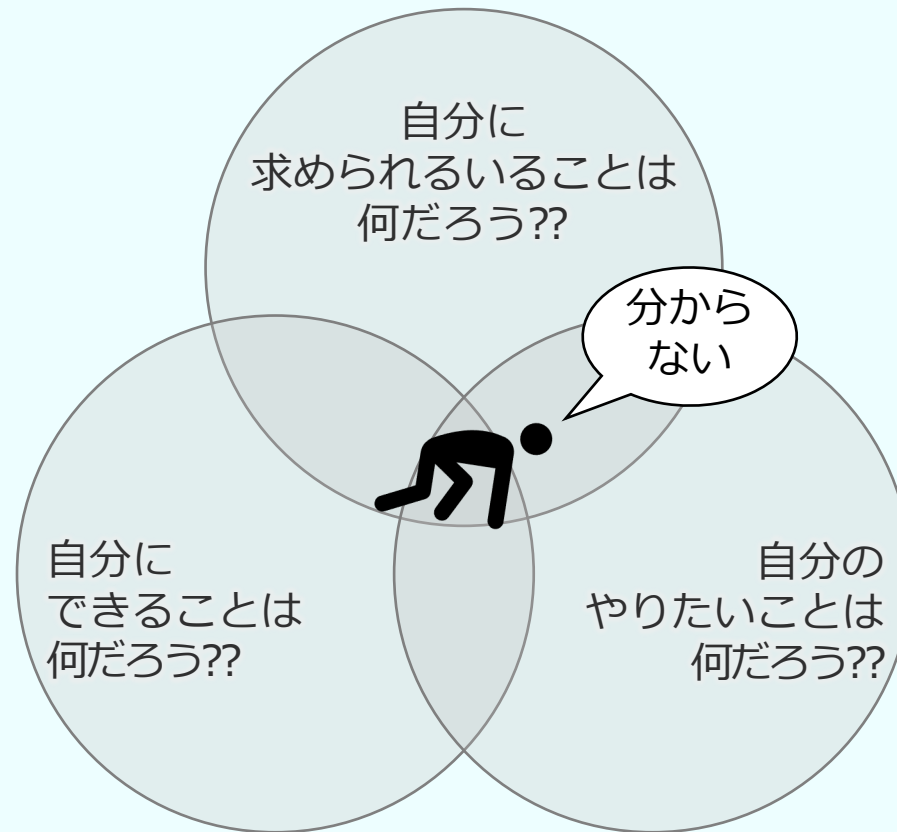
社会の変化や技術の進化によって、求められる技術や役割の変化する中、役職定年・会社定年など職状況の変化を目の前にして、大きな不安を持ち、立ち尽くしている企業エンジニアが非常に多い。



プログラムの背景②

- “悩み沈む”中高年エンジニア（技術者）

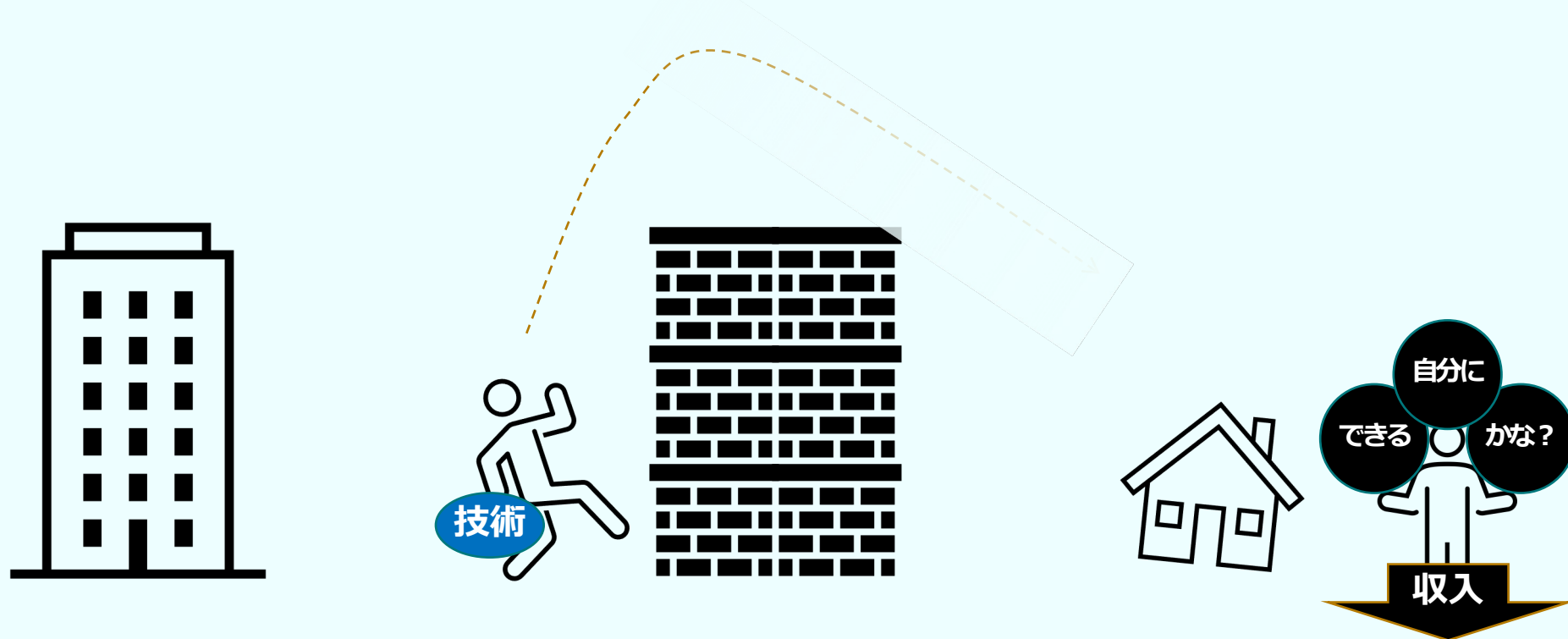
大学での学びよりも、企業で自分の技術を培ってきた中高年企業エンジニアにとって、その視野・技術領域の狭さがキャリア展開のネックになっている。



プログラムの背景③

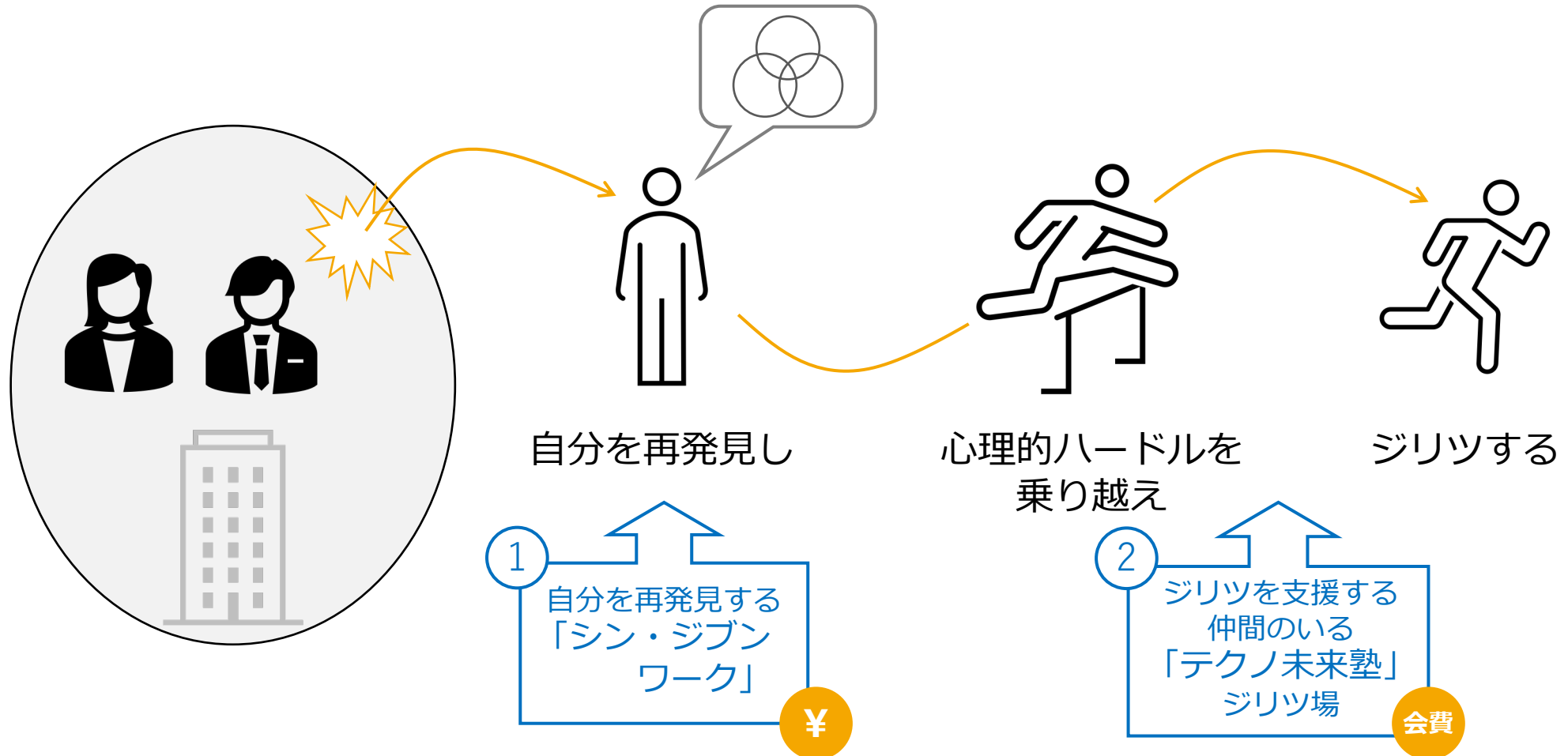
- “飛び立てない”中高年エンジニア（技術者）

企業エンジニアは生産性を求められてきたので、自分の課題をこなす以外は経験に乏しく、新しくやらなければならないことに対して、また収入減に対して、心理的ハードルが高く自立の障害になっている。

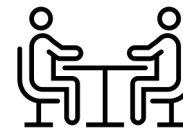


プログラムの目的、提供内容

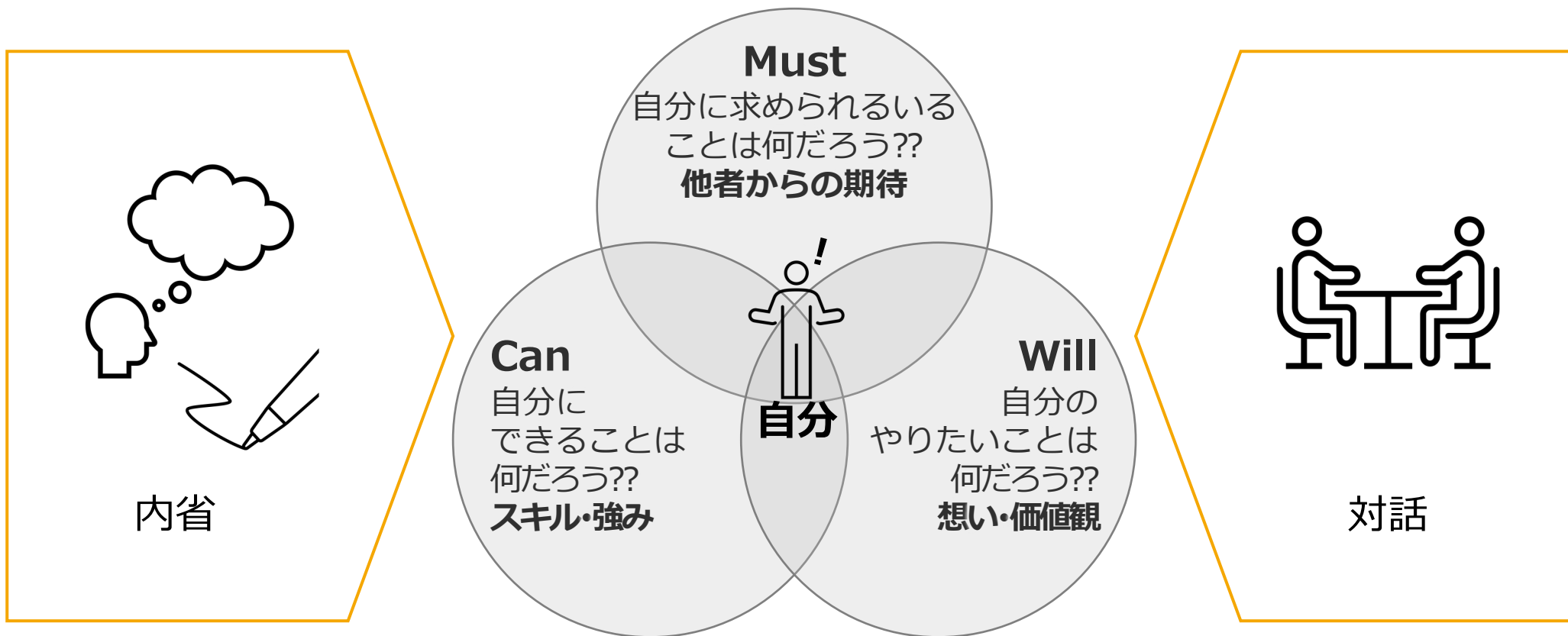
- 「自分のキャリアを自分で拓くことができる」ように支援する



① 「シン・ジブン ワーク」の作成



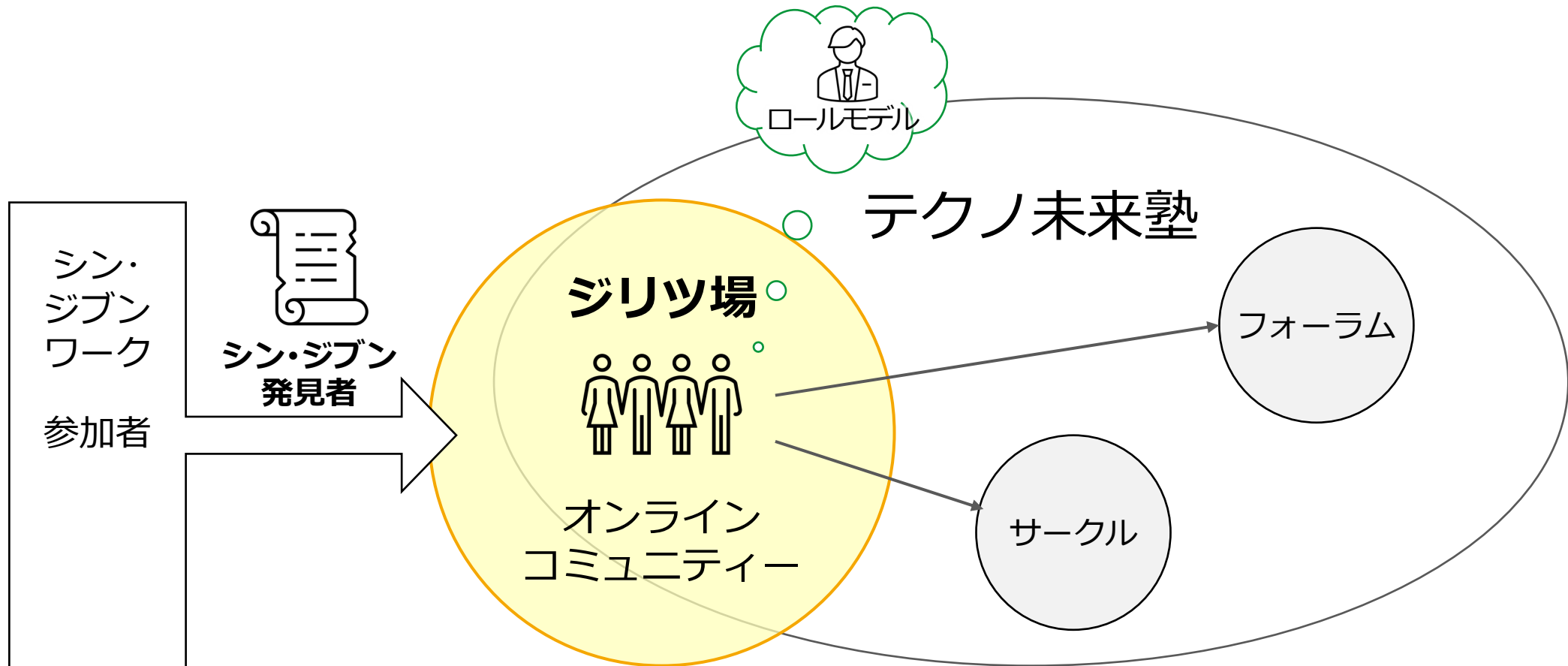
- 内省と対話により自分(**M**ust、**C**an、**W**ill)を再発見する「ワーク」を作る
└主観 └客観



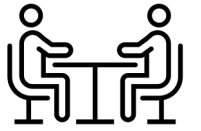


② テクノ未来塾「ジリツ場」の作成

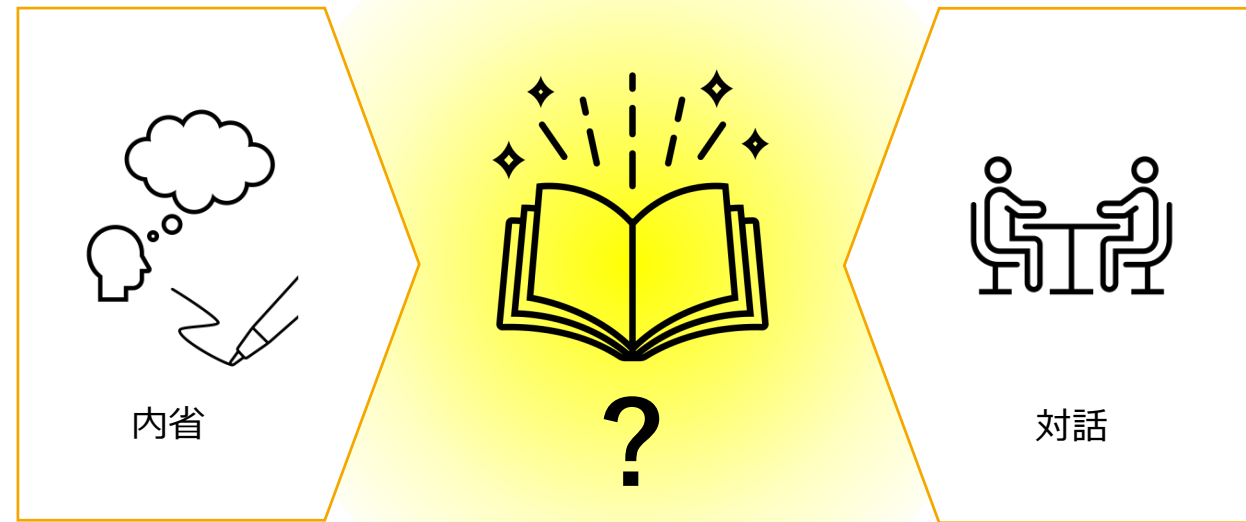
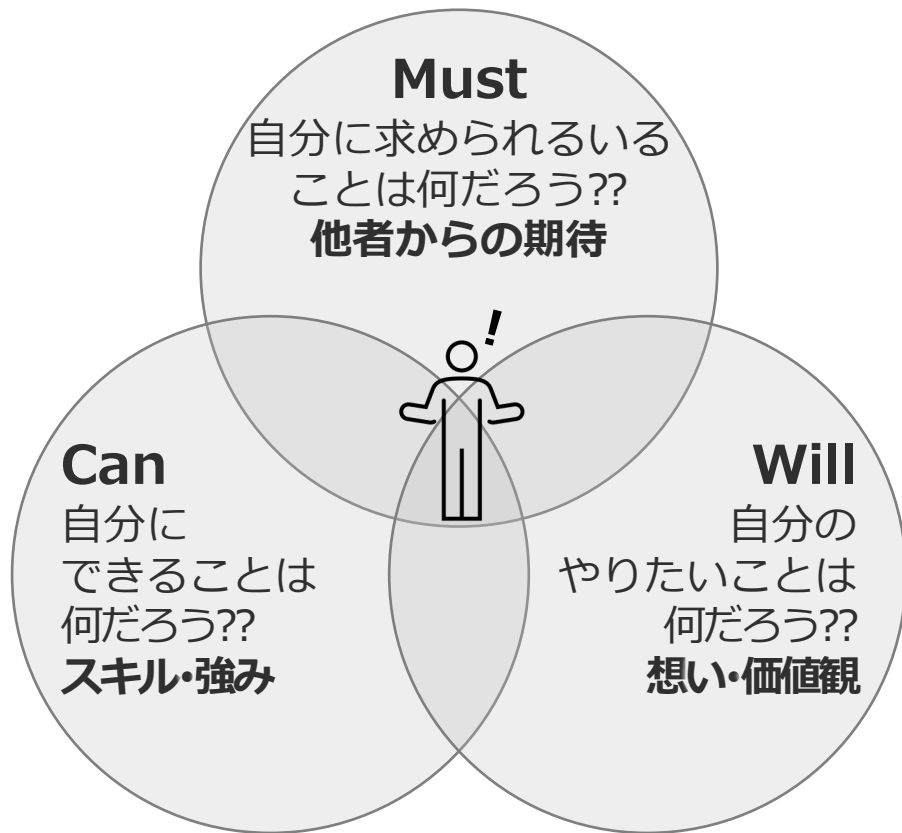
- ・ オンライン & リアルの相互にアドバイスし合う「場」を作る



提供プログラム①「シン・ジブンワーク」提供版案!?



- ・内省と対話により自分を再発見する「ツール」って何が良いかな？

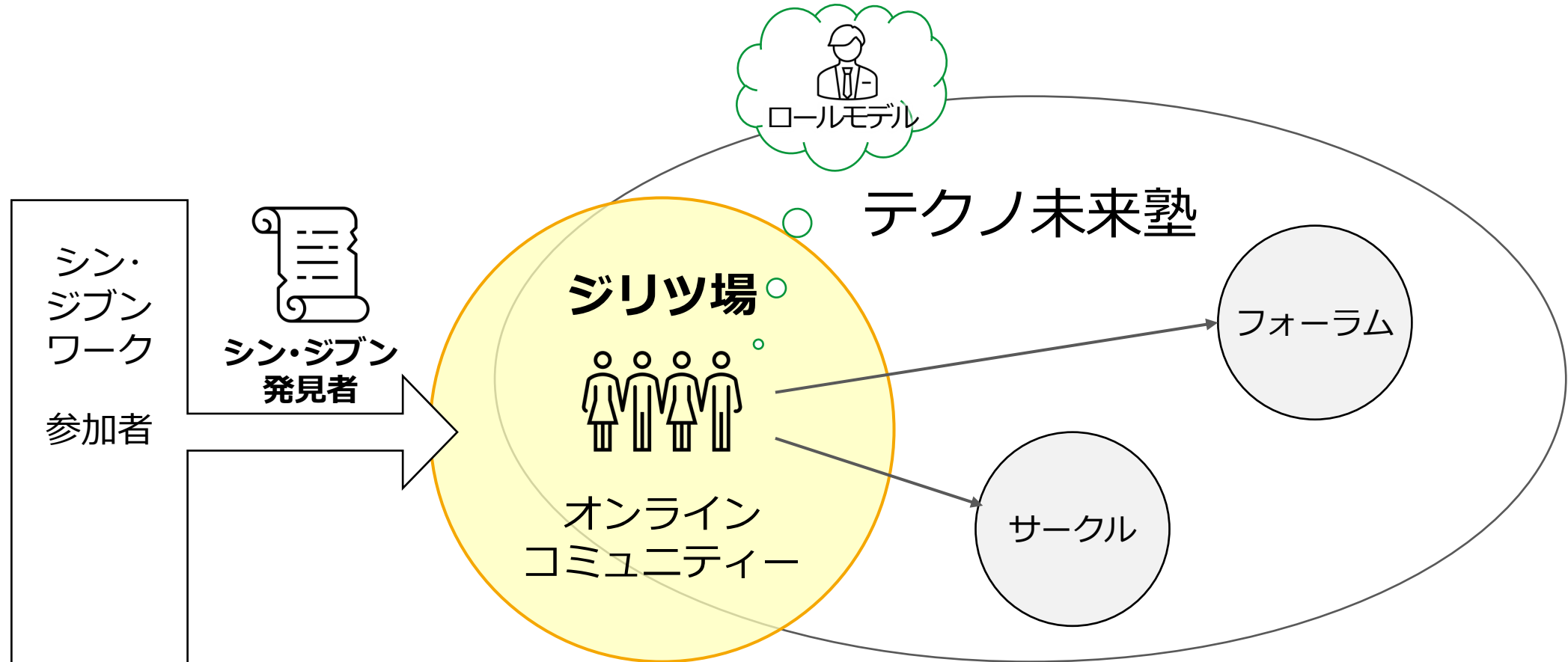


みんなで体験し、創っていこう！

提供プログラム②「テクノ未来塾 ジリツ場」 提供版案!?



- オンライン & リアルの相互にアドバイスし合う「場」を作る



ゆるい対話の場を創っていこう！

活動スケジュール案

